



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月14日

上場会社名 株式会社イオレ 上場取引所 東
 コード番号 2334 URL <http://www.eole.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 富塚 優
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 貞方 渉 TEL 03 (6773) 9067
 定時株主総会開催予定日 2025年6月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	3,549	△7.0	△20	—	△24	—	△493	—
2024年3月期	3,817	7.1	41	△23.9	43	△19.3	36	△0.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	△186.43	—	△89.2	△2.0	△0.6
2024年3月期	13.86	13.64	4.9	3.1	1.1

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 —百万円 2024年3月期 —百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,046	310	29.3	115.84
2024年3月期	1,336	803	59.8	301.93

(参考) 自己資本 2025年3月期 306百万円 2024年3月期 799百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	△18	△83	220	375
2024年3月期	94	△340	45	257

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,887	9.5	50	—	48	—	46	—	14.87

(注) 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料P. 3「1. 経営成績の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	2,648,992株	2024年3月期	2,648,992株
2025年3月期	4,722株	2024年3月期	859株
2025年3月期	2,645,551株	2024年3月期	2,642,680株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法）

当社は2025年5月22日に機関投資家およびアナリスト向けのWeb決算説明会を開催する予定であり、当日使用する決算説明資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 財務諸表及び主な注記	6
(1) 貸借対照表	6
(2) 損益計算書	8
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(貸借対照表に関する注記)	12
(損益計算書に関する注記)	12
(持分法損益等の注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	14

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、訪日インバウンド市場もコロナ禍を経て大きく成長しており、個人消費については若干の回復がみられますが、依然として不確実性が高い状況が続いております。また、米国の政権交代やウクライナ情勢の変化、中東地域の緊張の高まりなど、世界経済に影響を与える要因が多岐にわたっています。

当社が属するインターネット広告市場においては、拡大を続けており、当社が注力してまいりましたインターネットを活用した求人広告市場につきましては、2025年3月の有効求人倍率（季節調整値）は、1.26倍（厚生労働省「一般職業紹介状況（令和7年3月分及び令和6年度分）について」）で直近では同水準で推移しているものの、今後のより一層の回復が望まれます。

このような事業環境の下、事業の分類を『コミュニケーションデータ事業』、『HRデータ事業』、『新規事業』及び『その他』の4つの区分として各事業を進めておりました。『新規事業』は事業開始より1年以上が経過したこともあり、2025年3月期第3四半期より『ペット事業』、『Web3事業』及び『旅行事業』にそれぞれ区分して記載しております。

『コミュニケーションデータ事業』は、当社の優位性の一つであるデータとテクノロジーを組み合わせることで収益を上げていく事業として、『らくらく連絡網』、『pinpoint』及び『他媒体広告』を含めており、代理店戦略の強化やアライアンスの推進を行い、データの拡充と有効活用を引き続き図ってまいりました。

『HRデータ事業』は、顧客が求人業界であり、当社が培ってきた求人広告分野におけるノウハウとテクノロジーを組み合わせた事業として、『求人検索エンジン』、『HR Ads Platform』及び『ジョブオレ』を含めており、引き続き『HRAds Platform』に社内リソースを集中させて、新規求人メディア連携やATS連携の強化を図ってまいりました。

『ペット事業』はペット関連事業として、当社が運営するWebサイトによる広告収入を上げていく事業である『休日いぬ部』、『Perrole』（2025年3月でサービス終了）を含めており、当事業年度は自社でのOTA事業立ち上げを目指しておりましたが、2024年9月に開発を中断し、運営サイトの価値向上のため、Webサイトの改善およびWebマーケティングの強化を行ってまいりました。2025年2月には『休日グランピング部』を新たにリリースいたしました。

『Web3事業』は、当社と提携しているDigital Entertainment Asset社（以下「DEA社」）が運営するWeb3ゲーム内で使用するアイテムやNFTの販売代理業、及びギルド運営を行っており、当事業年度は、DEA社と連携した新商品の開発及び販売代理店の拡充を図ってまいりました。

『旅行事業』は、運営サイト『ポケカル』及び『ポケカル』が保有する会員への会報誌配布により顧客を獲得している旅行業であり、当事業年度は、旅行商品の造成功力の強化、催行率の向上を図ってまいりました。

その結果、『らくらく連絡網』の2025年3月末時点の会員数は691万人（前年同期比1.2%減）、アプリ会員数は328万人（前年同期比6.0%増）、有効団体数は38万団体（前年同期比0.5%減）、『ジョブオレ』の2025年3月末時点の求人原稿数は1,810千件（前年同期比199.4%増）となっております。

以上の結果、当事業年度の売上高は3,549,234千円（前年同期比7.0%減）、営業損失は20,189千円（前年同期は41,944千円の営業利益）、経常損失は24,253千円（前年同期は43,713千円の経常利益）、当期純損失493,222千円（前年同期は36,623千円の当期純利益）となりました。

なお、当事業年度の事業別販売実績を示すと、次の通りであります。

事業の名称	販売高（千円）	前年同期比（%）
コミュニケーションデータ事業	581,221	△27.6
HRデータ事業	2,360,320	△5.9
Web3事業	251,274	8.3
旅行事業	247,368	46.1
ペット事業	21,108	△30.9
その他	87,940	17.9
合計	3,549,234	△7.0

(注) 当事業年度より、上述の通り、『コミュニケーションデータ事業』、『HRデータ事業』、『Web3事業』、『旅行事業』、『ペット事業』及び『その他』としておりますが、前年同期比に関しては、組替えた後の数値にて比較して算出しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における資産は1,046,576千円となり、前事業年度末に比べて290,350千円(21.7%)減少いたしました。これは主として、ソフトウェアが193,229千円、ソフトウェア仮勘定が94,631千円減少したことによるものであります。

(負債)

当事業年度末における負債は736,051千円となり、前事業年度末に比べて202,870千円(38.0%)増加いたしました。これは主として、長期借入金が140,006千円、短期借入金が40,000千円、1年内返済予定の長期借入金が39,996千円、買掛金が21,723千円増加したことによるものであります。

(純資産)

当事業年度末における純資産は310,524千円となり、前事業年度末に比べて493,222千円(61.4%)減少いたしました。これは、当期純損失の計上に伴い利益剰余金が493,222千円減少したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前事業年度末に比べ118,128千円増加し、375,712千円(前年同期比45.9%増)となりました。各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は18,205千円(算出不能)となりました。これは主に、前受金の増加額13,789千円、売上債権の増加額39,761千円、仕入債務の増加額21,723千円及び未払金の減少額18,961千円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は83,668千円(前年同期比75.4%減)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出105,337千円、無形固定資産の売却による収入21,669千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は220,002千円(前年同期比383.1%増)となりました。これは主に、長期借入れによる収入が200,000千円あったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

『コミュニケーションデータ事業』に関しては、『らくらく連絡網+』のコスト削減を行うとともに、新卒支援サービス市場でのシェア率の高い代理店との連携強化による大幅な引合数の増加を確実に受注に繋げることで、中途市場及びシニア市場へのWebマーケティングにより『pinpoint』の売上拡大を目指します。

『HRデータ事業』に関しては、『HR Ads Platform』の新規求人メディア連携やATS連携の強化を図るとともに、人事管理系ツールとの連携や採用BIツールの構築等に、引き続き注力してまいります。

『求人検索エンジン』については既存顧客の継続率を維持しつつアップセルを強化していくとともに、サービス提供者の動向を注視し審査落ちの影響を極力受けないよう配慮しながら、効果の高いサービス提供に取り組んでまいります。

『ペット事業』については、立ち上がり好調な新サイト『休日グランピング部』の継続的な成長を促進するとともに、『休日グランピング部』の開発で確立した新サイト開発メソッドにより、今期中に新たな検索サイトの立ち上げを目指してまいります。

『Web3事業』については、引き続き代理店の開拓、商品ラインナップの拡充を行うとともに、新たに開始したGPUサーバー販売との連携による相乗効果を目指します。

『旅行事業』については、会員基盤を有する他社との連携による販路拡大を目指すとともに、Webマーケティングの強化により、Web経由の売上比率向上を目指します。

以上の状況を背景に、売上高は3,887,000千円(前年同期比9.5%増)となり、営業利益は50,000千円(前年同期は営業損失)、経常利益は、48,000千円(前年同期は経常損失)、当期純利益は46,000千円(前年同期は当期純損失)を予想しております。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

当社は、前事業年度は当期純利益を計上することができましたが、当事業年度に493,222千円の当期純損失を計上し、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせる事象又は状況が存在しているものと認識しております。

このような事象又は状況を解消するために、既存事業の売上強化を始めとする諸施策を講じる中で、『HRデータ事業』においては『HR Ads Platform』の営業強化による成長の加速、『コミュニケーションデータ事業』においては、『pinpoint』のシニア・中途採用マーケットなどの新領域への展開、『Web3事業』については主力代理店の獲得、『旅行事業』・『ペット事業』については、売上拡大による早期黒字化に注力してまいります。

また、財務基盤は安定しており、金融機関との当座貸越契約の未実行残高を160,000千円確保していることに加え、2025年4月には第三者割当増資により271,500千円を調達しており、十分な運転資金を確保できているものと判断しております。

以上により、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないものと判断しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、日本国内を主たる事業の活動地としていること、国内の企業との比較可能性を確保すること及び財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、当面は日本基準で財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R Sの適用につきましては、国内外の動向を常に注視し、経営面・財務面への影響などについて調査を継続し、適用及びその時期を検討してまいります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	257,583	375,712
売掛金	463,084	501,972
前払費用	36,382	39,036
その他	8,287	4,120
貸倒引当金	△648	△351
流動資産合計	764,690	920,490
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	12,970	12,970
減価償却累計額	△1,654	△2,646
建物附属設備(純額)	11,315	10,323
工具、器具及び備品	35,244	30,820
減価償却累計額	△22,536	△21,914
減損損失累計額	△4,220	△4,354
工具、器具及び備品(純額)	8,487	4,550
有形固定資産合計	19,802	14,874
無形固定資産		
ソフトウェア	233,038	39,809
ソフトウェア仮勘定	94,631	—
のれん	114,414	—
その他	14,997	—
無形固定資産合計	457,080	39,809
投資その他の資産		
破産更生債権等	5,819	6,693
その他	95,353	71,402
貸倒引当金	△5,819	△6,693
投資その他の資産合計	95,353	71,402
固定資産合計	572,236	126,085
資産合計	1,336,927	1,046,576

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	251,870	273,593
未払金	80,444	61,483
未払費用	24,259	13,008
未払法人税等	9,723	9,029
未払消費税等	23,323	8,513
短期借入金	※－	40,000
1年内返済予定の長期借入金	※－	39,996
前受金	41,897	55,687
預り金	93,439	92,494
その他	8,221	2,239
流動負債合計	533,180	596,045
固定負債		
長期借入金	※－	140,006
固定負債合計	※－	140,006
負債合計	533,180	736,051
純資産の部		
株主資本		
資本金	915,331	915,331
資本剰余金		
資本準備金	856,958	856,958
資本剰余金合計	856,958	856,958
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△972,498	△1,465,720
利益剰余金合計	△972,498	△1,465,720
自己株式	△245	△245
株主資本合計	799,546	306,323
新株予約権	4,200	4,200
純資産合計	803,746	310,524
負債純資産合計	1,336,927	1,046,576

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	3,817,836	3,549,234
売上原価	2,713,769	2,528,918
売上総利益	1,104,066	1,020,315
販売費及び一般管理費	1,062,121	1,040,504
営業利益又は営業損失(△)	41,944	△20,189
営業外収益		
受取利息	3	160
雑収入	2,857	2,520
営業外収益合計	2,861	2,681
営業外費用		
支払利息	—	1,341
株式交付費	1,000	—
支払手数料	—	2,350
株式報酬費用消滅損	—	2,400
雑損失	92	653
営業外費用合計	1,092	6,745
経常利益又は経常損失(△)	43,713	△24,253
特別利益		
固定資産売却益	—	7,201
特別利益合計	—	7,201
特別損失		
減損損失	—	※ 463,862
投資有価証券評価損	—	10,000
特別退職金	4,800	—
特別損失合計	4,800	473,862
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	38,913	△490,914
法人税、住民税及び事業税	2,290	2,308
法人税等合計	2,290	2,308
当期純利益又は当期純損失(△)	36,623	△493,222

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)		当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 仕入高		2,316,366	79.2	2,164,623	82.1
II 労務費		126,533	4.3	135,411	5.1
III 経費	※1	480,539	16.4	335,873	12.7
当期総費用		2,923,435	100.0	2,635,907	100.0
期首仕掛品棚卸高		—		—	
合計		2,923,435		2,635,907	
期末仕掛品棚卸高		—		—	
他勘定振替高	※2	209,665		106,989	
当期売上原価		2,713,769		2,528,918	

(注) ※1 主な内訳は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
外注費	291,609	166,930
業務委託費	46,501	49,668
減価償却費	44,648	27,392
サーバー使用料	67,274	62,291

※2 他勘定振替高の内容は、次のとおりであります。

項目	前事業年度 (千円)	当事業年度 (千円)
ソフトウェア仮勘定	209,665	106,989

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	877,302	818,929	818,929	△1,009,122	△1,009,122	△117	686,992	4,592	691,585
当期変動額									
新株の発行(新株予約権の行使)	23,031	23,031	23,031				46,063		46,063
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)	14,996	14,996	14,996				29,993		29,993
当期純損失(△)				36,623	36,623		36,623		36,623
自己株式の取得						△127	△127		△127
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								△391	△391
当期変動額合計	38,028	38,028	38,028	36,623	36,623	△127	112,553	△391	112,161
当期末残高	915,331	856,958	856,958	△972,498	△972,498	△245	799,546	4,200	803,746

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	915,331	856,958	856,958	△972,498	△972,498	△245	799,546	4,200	803,746
当期変動額									
新株の発行(新株予約権の行使)									
新株の発行(譲渡制限付株式報酬)									
当期純損失(△)				△493,222	△493,222		△493,222		△493,222
自己株式の取得									
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	-	-	-	△493,222	△493,222	-	△493,222	-	△493,222
当期末残高	915,331	856,958	856,958	△1,465,720	△1,465,720	△245	306,323	4,200	310,524

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	38,913	△490,914
減価償却費	49,378	35,124
のれん償却額	29,939	14,969
株式報酬費用	19,838	8,062
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△4,052	576
受取利息	△3	△160
支払利息	—	1,545
支払手数料	—	2,350
株式報酬費用消滅損	—	2,400
固定資産売却益	—	△7,201
減損損失	—	463,862
特別退職金	4,800	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	10,000
売上債権の増減額(△は増加)	157,636	△39,761
前払費用の増減額(△は増加)	△11,234	837
仕入債務の増減額(△は減少)	△197,597	21,723
未払金の増減額(△は減少)	△60,513	△18,961
未払消費税等の増減額(△は減少)	60,128	△14,809
前受金の増減額(△は減少)	19,767	13,789
その他	△10,459	△17,939
小計	96,541	△14,506
利息の受取額	3	160
利息の支払額	—	△1,545
法人税等の還付額	0	△23
法人税等の支払額	△1,652	△2,290
営業活動によるキャッシュ・フロー	94,893	△18,205
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,558	—
無形固定資産の取得による支出	△271,683	△105,337
無形固定資産の売却による収入	—	21,669
投資有価証券の取得による支出	△59,764	—
敷金及び保証金の差入による支出	△1,423	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△340,428	△83,668
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	40,000
長期借入れによる収入	—	200,000
長期借入金の返済による支出	—	△19,998
新株予約権の行使による株式の発行による収入	45,672	—
自己株式の取得による支出	△127	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,544	220,002
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△199,991	118,128
現金及び現金同等物の期首残高	457,574	257,583
現金及び現金同等物の期末残高	257,583	375,712

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(貸借対照表に関する注記)

当社は、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行3行と当座貸越契約を締結しております。

事業年度末における当座貸越契約に係る借入金未実行残高等は次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
当座貸越極度額	200,000千円	200,000千円
借入実行残高	－	40,000
差引額	200,000千円	160,000千円

なお、金融機関との当座貸越契約（未実行残高160,000千円）に係る契約のうち一部の契約には財務制限条項等が付されております。その総額は、100,000千円で、各条項のいずれかに抵触した場合は期限の利益を喪失する場合があります。

(損益計算書に関する注記)

※減損損失の内容は、次のとおりであります。

前事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）

当社は、以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

用途	当事業年度
事業用資産 (コミュニケーションデータ事業)	190,471千円
事業用資産 (旅行事業)	74,588千円
事業用資産 (ペット事業)	198,801千円
合計	463,862千円

当社は、顧客へ提供するサービスを基礎として資産のグルーピングを行っております。減損の兆候が存在する資産グループについては当該資産グループから生じると見込まれる将来キャッシュ・フローに基づき減損の要否の判定を実施しております。

当事業年度において、コミュニケーションデータ事業に含まれる『らくらく連絡網』サービス、旅行事業に含まれる『ポケカル』サービスについては当初予定していた収益が見込めなくなったことにより、ペット事業に含まれる『休日いぬ部』・『perrole』サービスについては前事業年度より継続して営業損失を計上していることから減損の兆候を識別し、事業計画をもとに将来キャッシュ・フローを見積った結果、割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を下回っていることから帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しております。回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローがマイナスのため、零と評価しております。

(持分法損益等の注記)

当社は関係会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社は、インターネットメディア関連事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	301.93円	115.84円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)	13.86円	△186.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	13.64円	—

(注) 1. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△)		
当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	36,623	△493,222
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△) (千円)	36,623	△493,222
普通株式の期中平均株式数(株)	2,642,680	2,645,551
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	13.64	—
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	42,320	—
(うち新株予約権(株))	42,320	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益の算定に含めなかった 潜在株式の概要	第11回新株予約権 普通株式107,000株	第2回新株予約権 普通株式69,000株 第9回新株予約権 普通株式21,800株 第11回新株予約権 普通株式107,000株

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	803,746	310,524
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	4,200	4,200
(うち新株予約権(千円))	(4,200)	(4,200)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	799,546	306,324
普通株式の発行済株式数(株)	2,648,992	2,648,992
普通株式の自己株式数(株)	859	4,722
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普 通株式の数(株)	2,648,113	2,644,270

(重要な後発事象の注記)

(新株式の発行)

当社は、2025年4月14日に新株式を発行いたしました。概要は以下のとおりであります。

(1) 発行した新株の種類及び株式数	普通株式500,000株
(2) 資本金増加額	135,750千円
(3) 資本準備金の増加額	135,750千円

上記により、2025年5月14日現在の発行済株式総数は、3,148,992株、資本金は1,051,081千円、資本準備金は992,708千円となっております。

(新株予約権の発行)

当社は、2025年4月14日に第12回新株予約権を発行いたしました。概要は下記のとおりであります。

(1) 新株予約権の総数	1,500個
(2) 発行価格	480千円
(3) 行使価格	1,000円
(4) 調達資金の額	150,000千円

第三者割当の方法によりJAIC-Web3ファンドに対して1,330個、株式会社ZUUに対して170個を割り当てます。